

行政整理又ハ軍備整理ニ際シ退官退職シタル者等ニ
法律案特別委員會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 侯爵德川 圀順君
副委員長 子爵樋口 誠康君
侯爵中山 輔親君
服部 一三君
男爵坂本 俊篤君
岡 喜七郎君
男爵郷 誠之助君
菅原 通敬君
男爵馬場 鏐一君

大正十四年三月二十日(金曜日)午前十時
三十二分開會

○委員長(侯爵德川圀順君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマス、此案ニ付キマシテ政府委員ノ御説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

○政府委員(早速整衛君) 本會議々場デ私カラモ大體ノコトハ説明ヲ致シタノデアリマス、尙ホ同ジコトヲ繰返サユデアリマスガ、簡單ニ此趣旨ヲケテ申上ゲマス、今回政府ガ此行政整理又ハ此軍備整理ヲ實行イタシタニ付キマシテ、短期間ニ多數ノ退官退職者ヲ生ズルコトニナツタノデアリマス、今日一般經濟界モ不況ノ時期デアリノデアリマシテ、多數ノ人ミガ一時ニ其職ヲ去ルコトニナリマスニ付キマシテハ、之ニ對シテ適當ノ待遇ヲ與ヘルコトハ、誠ニ必要デアラウト考ヘルノデアリマシテ、前ノ例モアルコトデアリマスカラ、其先例ニモ鑑ミマシテ、退官退職者等ニ對シマシテ、ソレノ特別ノ賜金又ハ手當ヲ支給スルコトノ計畫ヲ致シタノデアリマス、此特別ノ賜金又ハ手當ハ、財政計畫上其一部分ハ現金ヲ以テ支給スルコト致シテ、豫算ニ計上

イタシタノデアリマス、其一部分ヲ除クノ外ハ公債ヲ以テ交付スルコト致シタイ思ヒマスノデ、茲ニ此公債發行ニ關スル法律案ヲ提出スルニ至リマシタル次第デアリマス、公債ヲ以テ交付スベキ此賜金ナリ或ハ手當ノ總テノ金額……公債ハ時價ニ依テ換算イタシマス、總額五千萬圓ノ發行ヲ要スルコトナルノデアリマス、ソコデ此五千萬圓ノ公債發行ト云フコトニ致シマシテ、此法律案ヲ提出スルコトニナリマシタノデアリマス、尙ホ詳細ハ御質問等ニ依リマシテ御答ヲ致シマス考デアリマス

○馬場鏐一君 私ハ一二御伺ヲ致シタイノデアリマス、今回ノ賜金又ハ手當ノ支給標準ト、大正十五年度十六年度ニ互ル整理、是ガドウ云フ關係ニナリマスカ、其二點ヲ先ヅ伺ヒマス

○政府委員(早速整衛君) 此賜金又ハ手當ノ支給ノ標準デアリマス、是ハ御尋ノ趣旨ハ、ドウ云フ標準デ此金額ヲ定メルカト云フ御意味デアラウト思ヒマスガ、是ハ矢張り前ノ整理ノ時ノ、十一年十二年ノ時ノ例ヲ、矢張り整衛イタシテ居ルコトニ大體ナリテ居リマス、チヨット申上ゲマス、二種ノ文官及待遇官吏ノ分ニ當リマシテハ、二種ノ金額……二種ト申シマスノハ、矢張り勤續獎金ト、ソレカラ轉職獎金ト云フモノヲ標準ニ致シマシテ、其二種ノ金額ノ合計額ヲ取ツテ、其以內デ支給スルコト云フコトニ定メテ、而シテ此第一ノ勤續獎金ト云フモノニ、其勤續年數ニ對シテ在職一年毎ニ、退官退職當時ノ俸給月額十分ノ五ニ相當スル金額ヲ乘ジタル額、ソレカラ轉職獎金ハ、

矢張り勤續獎金ト同一ノ金額、但シ其ノ金額ハ俸給四月分ヲ下ラズ、又八月分ヲ超エヌ、斯ウ云フ標準ニシテアルノデアリマス、ソレカラ陸海軍人ノ此退職獎金ト云フ方ハ、矢張り此二種ニ分テ計算ヲ致シテ居ルノデアリマス、其合計額以內ニナツテ居リマスガ、勤續獎金ハ其ノ勤續年數ニ對シテ在職一年毎ニ、現役ヲ退カシメラレタ當時ノ月額十分ノ五ニ相當スル金額ヲ乘ジタル額、ソレカラ轉職獎金ハ其官階ノ區分ニ依テ色々ニ金額ガ分レテ居ルノデアリマス、ソレデ大將、中將同相當官ハ、俸給八月分、少將同相當官ハ同九月分、大佐同相當官ハ、十三月分、中佐、同相當官ハ十六月分、少佐同相當官ハ、十九月分、大尉同相當官ハ二十一月分、ソレカラ中尉同相當官、少尉同相當官、是ハ二十四月分、特務大尉、特務中尉、特務少尉ハ、十二月分、准士官ハ十二月分、大體ノコトヲ申セバ……、ソレカラ矢張り陸海軍ノ分デ現役ヲ退カシメラレタル陸海軍下士官、憲兵上等兵、海軍志願兵ノ如キハ、之ハ勤續獎金ハ、其勤續年數ニ對シ……是ハ同ジコトデアリマス、在職一年毎ニ現役ヲ退カシメラル當時ノ給料月額十分ノ五ニ相當スル金額ヲ乘ジタル額、轉職獎金ノ方ハ「勤續年數ニ對シ在職一年毎ニ現役ヲ退カシメラル當時ノ給料月額十分ノ五ニ相當スル金額ヲ乘ジタル額但シ其金額ハ最低六月分トシ、最高十二月分トス」斯ウ云フ風ニナツテ居リマス……皆ナ申上ゲマセウカ

○馬場鏐一君 宜シウゴザイマス

○政府委員(早速整衛君) アトノ手當ハ大分長クナリマスカラ……大體サウ云フヤウナ標準デ計算スルコトニナツテ居ルノデアリマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ此十五年度十六年度ニ互ル此整理ノ分デアリマスガ、是ハ御覽ノ通り陸軍トソレカラ文部ト云フモノノミ限ラレテ居ルノデアリマスカ、是ハ十四年度迄ニ外ノモノト一緒ニ整理ガ出來ナイ事情ガアルノデ文部ノ如キハ即チ是ハ學校關係デアリマスケレドモ、學校關係ノモノデ一緒ニ十四年度ニ出來ナイ、十五年度ニモ、矢張り大正十六年度ニモ殘ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、陸軍モ矢張りサウ云フ事情デアツテ、此十五年度十六年度ニナリマスカ、陸軍モ學校關係ノモノガ矢張り主トシテ多イノデアリマス、サウ云フ譯デ十五年度十六年度ニ一緒ニ整理ガ出來ナイデ、多少ツ、殘テ行クト云フ關係ニナツテ居ルノデアリマス、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○馬場鏐一君 終ヒノ方ノ陸軍ト文部ノ學校關係ト云フノハドウ云フノデゴザイマスカ、モウ一應伺ヒタイ

○政府委員(川越丈雄君) 學校關係ト今申上ゲマシタノデアリマスガ、細カイコトハ文部ナリ陸軍ナリノ當局カラデナイト、私ニハ能ク分ラヌノデアリマスガ、一二御了解ノ爲ニ私ノ存ジテ居ル方ノコトヲ簡單ニ申上ゲテ置キマス、陸軍省ニ於キマシテ、御承知ノ通り仙臺ト熊本ノ幼年學校ヲ廢止スルサウデアリマスガ、サウ致シマス、今這入ッテ居リマス所ノ學生ヲ直グニ此外ノ學校ニヤルトカ、或ハ止メルトカ云フヤウニハイカヌノデアリマシテ、其今店

リマス所ノ學生ガ卒業スルマデハ、此學校ヲ其備置イテ置カナケレバナラヌノデアリマス、サウ致シマスルト新シイ學生ヲ募集イタシマセヌデ、今ノ一年生ガ二年生ニナリ、二年生ガ三年生ニナルニ從テ、順次ニ生徒ノ數ハ逐次ニ減テ行クデアリマス、教官ヤ何カハ一ツノ級ガ減レバソレ丈其年ハ罷メル、又次ノ年ニナリマス其級ガ無クナリマスカラ 教官モ其年ノ三月ニ罷メルト云フコトニシテ、大正十六年度ノ末ニハ總テノ學級ガ無クナリマスカラ、從テ其教員モ全部無クナルト云フコトニシテ整理イタシマスノデ、要スルニ此學校ノ整理ト申シマスノハ一舉ニシテ總テ罷メテシマフ、學生ヲ出シテシマフ譯ニイカヌ、今居リマス學生ガ殘テ居ル間ハ、矢張り教員モ或程度迄殘シテ置カナケレバナラヌト云フ關係ガアリマスノデ、逐次ニ十四年ニモ罷メマス、十五年ニモ罷メマス、十六年度ニモ罷メルト云フコトニシテ、三箇年掛テ完全ニ罷メル、斯ウ云フコトニナルサウデアリマス、モウ少シ詳シイコトハ所管ノ方ヘ……

○馬場鎮一君 文部ハ……

○政府委員(川越丈雄君) 文部モ矢張り學校其モノヲ止メルノハアリマセヌケレドモ、學校ヲ廢止スルト云フコトハアリマセヌガ、學級ヲ減シマシテ、學級ノ數ヲ減ストカ今迄居リマス學生ノ數ヲ減スト云フヤウナコトヲ致シマスモノデスカラ、其爲ニ教官ヲ一舉ニシテ罷メラレナイト云フ事情ガ有ルサウデアリマス、詳シイコトハ文部ノ政府委員ニ御答辯ヲサセテモ宜シウゴザイマス

○馬場鎮一君 サウ致シマス大體ニ於テ支給ノ標準ハ、此前ノ大正十一年度カラ十二年度ニ互ル時ノ、賜金又ハ手當ノ額ノ標準ト同一ト心得テ宜シウゴザイマス

○政府委員(川越丈雄君) 標準ハ此前大正十一年度ニ行ヒマシタモノト、全ク同ジト心得テ居ルノデゴザイマスガ、唯其公債ト現金ト、何ト云ヒマスガ、割振額ガ多少違テ居リマス、此前ノ時ニハ御承知ノ通り、俸給約四箇月分ハ現金ヲ以テ之ヲ支給シ、殘リハ公債ヲ以テ支給スルト云フアリ方デ致シタノデゴザイマスガ、今度ハ總額ハ前ノ通りデアリマス、總額ハ前ト變リガアリマセヌガ、現金ヲ凡ソ二箇月分、其外ハ公債ヲ以テ支給スルト云フコトニ致シマシタ、二箇月分ト申上ダタノハ語弊ガアリマスカ二箇月乃至二箇月半デアリマス、二箇月ヤル所ト、二箇月半ノ所モアリマスガ、現金ハ二箇月乃至二箇月半ヤリマシテ、殘リハ公債ヲ以テヤル、現金ト公債ノ分々方ガ少シ變リマスケレドモ、其他ノ關係、總額ヤ何カノ關係、區分ノ標準、計算ノ總額ナドハ、此前ノ時ト全然同一デアリマス

○馬場鎮一君 私ノ記憶違ヒカ知リマセヌガ、此前ニハ確カ其年度ノ豫算ノ範圍内ニ於テ、或ル程度マデ賞與並ニ賜金ヲ給シ、其足ラザル點ハ無論追加豫算又ハ公債ノ發行ニ依ッテデアリマスガ、今度ノ支給ノ實際ノヤリ方ハ此前ト違フノデアリマセウカ、念ノ爲ニ伺ッテ置キマス

○政府委員(川越丈雄君) 御承知ノ通り此

前ト支給ノ方法ガ多少違ッテ居リマスル、ト申シマスルノハ、此前ノ時ニハ勅令ヲ先キニ出シマシタノデアリマス、今回ハマダ勅令ヲ出シテ居リマセヌノデ、此法律ガ御協賛ニナリマシテ豫算ノ協賛ヲ經マシタ上デ、勅令ヲ出スト云フコトニ考ヘテ居リマス、ソレカラ一部ヲ賞與金等ノ名義デ以テ前ノ時ニモヤリマシタ、今度モ多少ヤッタノモアリマス、是ハ今回ノ行政整理ノヤリ

方ハ時期ヲ決メマシテ、一期、二期、三期ト云フヤウナ風ニ時期ヲ決メタノデアリマスガ、其一期ト申シマスノハ、十一月ニヤリマシタノガ、第一期デアリマス、第二期ト申シマスノハ十二月ニヤッタノデアリマス、第三期ト申シマスノハ三月ニ之カラヤラウト云フノデアリマシテ、陸海軍ノ分並ニ文部ニ付キマシテハ、十四年度十五年度ニ互ルノデアリマスカラ、是ハ第四期トカ第五期トカ色々ナ期ガアリマスガ、第一期並ニ第二期ニヤリマシタ分ニ付キマシテハ、既定ノ俸給豫算ノ中カラ約二箇月半ニ相當スル分ヲ賞與トシテ支給イタシマシタガ、是ハ退職賜金ノ總額ヲ一體標準ヲ決メマシテ、其標準ノ中カラ、賞與トシテ二箇月半貰タモノハ差引クト云フコトニ致シマスカラ、今回法律ナリ豫算ナリデ同ジ退職賜金ヲヤリマス場合ハ、賞與トシテ現金ヲ二箇月半貰タ者ハソレ丈差引カレル、殘リハ公債貰フト云フコトニナルノデアリマス、第三期ニ行ヒマス、三月ノ下旬ニ行ヒマスル以後ノ分ニ付テハ、追加豫算ヲ以テ現金ヲ要求イタシマシタカラ、先程申上ダマシタ二箇月分ト公債ノ端金ヲ追加豫算ヲ以テ要求シマシテ、殘リハ公債ヲ以テ支給スル、斯ウ云フコトニ致シマシタノデアリマス

○菅原通敬君 前ノ整理ニハ現金支給ノ分ハ四割ト云フ、サッキノ御説明デアリマシタガ、前ノ整理ノ場合ノ分ハ四割……

○政府委員(川越丈雄君) 四箇月デアリマス、俸給四箇月分ヲ現金デアリマシタ

○菅原通敬君 尙ホ一ツチヨット伺ヒマスルガ、整理サレタ退職者ノ人員ガ之ニアリマセヌガ、一ツ……

○政府委員(川越丈雄君) 人員ヲ申上ダマスト、大正十四年度ニ整理致シマス人員ガ

三万九千五百五十三人デアリマス、ソレカラ大正十五年ニ整理致シマス分ガ陸軍省、文部省ト兩方デ四百二十五人、ソレカラ大正十六年度ニ整理致シマス分ガ、是モ陸軍省、文部省デアリマスガ、百十五人、ソレヲ合計致シマスト四万九千三百八十八人デアリマスルガ、アレハ何カ規定ガアッテサウナッテ居リマスガ、ドウデアリマスガ、ソレトモウ一ツニハ鐵道省ノ手當賜金ガ確カ多クナッテ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、サウデアリマセヌカ、若シサウデアレバ何カサウ云フ規定ガアッタノデアリマセウカ

○政府委員(川越丈雄君) 手當賜金……茲ニアリマス退職賜金及手當ノ額ニ付キマシテ、内地ト朝鮮臺灣等ノ植民地トノ間ニ變リハゴザイマヒヌ、唯手當ノ關係デハゴザイマセヌケレドモ、植民地デアリマシタ者ニ付キマシテハ、外ノ方カラ旅費ヲ與ヘマスケレドモ、其他ノ茲ニアリマス賜金並ニ手當ニ付キマシテハ、植民地ト内地トノ間ニ變リハナイノデアリマス、ソレカラ鐵道ト鐵道以外ノモノトノ間ニ變リガアルカドウカト云フ御話デゴザイマスガ、鐵道ト外ノ省トニハ變リガゴザイマス、デソレハ鐵道ニ於キマシテハ退職手當トカ云フ制度ガ、經常的ノ制度トシテ既ニ出來上ッテ居ルノデアリマシテ、鐵道以外ノ各省ニ於キマシテハサウ云フ制度ガマダ出來テ居リマセヌカラ、行政整理トカ云フヤウナコトヲヤリマス時ニ、臨時ニ勅令ヲ發布致シマシテ、此前ノ大正十一年度ニモ其時ノ行政整理ニ「今回ノ行政整理ニ際シ」ト云フ文句デ、大正十一年度ノ整理ノ時ニ斯ウ云フ給與ヲ致シマシタ、今度モ亦大正十四年度ノ

整理ヲ致シマス時ニ、又勅令ヲ發布シテサ
ウ云フ手當ヲ支給スルコト云フコトヲ取計フ
ノデアリマスガ、鐵道ニ付キマシテハ、其
前ニ鐵道省部内デサウ云フ規定ガ出來テ居
リマスモノデアリマスカラ、此法律ナリ豫
算ナリニ要求致シマス今度ノ手當トカ賜金
トカ云フモノニ付テハ、鐵道ハ這入ッテ居
リマセヌ

○服部一三君 サウスルト成程此表中ニモ
鐵道省ハ無シニナッテ居リマス、鐵道省ト
云フモノハ別ニ自分デ拵ヘテ居ル、其鐵道
ノ内規ノヤウナモノガアッテ、ソレデヤッ
シマツト云フノデアリマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 鐵道省ノ内規
ト申シマス少シ語弊ガアリマスカ、矢張
リ政府部内デ閣議ノ決定ヲ經テ居リマスノ
デアリマスケレドモ、免ニ角一般ノ各省ノ
分ト別ニ鐵道省ノ規定カアリマス、其規
定ニ依ッテ鐵道ハ實行スルノデアリマス

○服部一三君 ソレハドウ云フ形ニ決マ
テ居リマスカ、内規デナイ、何カ鐵道省令
トカ、ドンナモノデ決マッテ居リマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 別ニ鐵道省令ト
カ勅令トカ云フモノデアリマセヌガ、マ
ア申シマスルト、要スルニ矢張り内規……
確カ達シカ何カデアッタ思ヒマス、矢張
リ内規的ノモノデアリマス、唯内規ヲ出シ
マスノガ鐵道省ノ獨リ考ヘテ出シタノデ
ナク、外ト相談シテ、關係各官廳ト相談シ
テ鐵道省サウ云フ内規ヲ出シテ居ル、ソレ
ニ依ッテ鐵道ハ實行シテ居ル、斯ウ申上ダ
ルノデアリマス

○馬場鑛一君 今鐵道省ノコトガ出マシタ
ノデ私モ伺ヒタイノデスガ、私モ鐵道省ニ
各省ト異ナル内規ガアルト云フコトハ承知
シテ居リマスガ、其内規ナルモノハ、退職
賜金、手當ガ他ノ省ト較ベ、若クハ今回ノ

行政整理ニ較ベレバ、確カ餘程良イ、多イ
ヤウニ聞イテ居リマスガ、此公債發行ニ這
入ッテ居ラナイノデアリマスノデ、結局現
金支給ト云フコトニナルノデアリマスカ、
前回ノ時ニハ私公債ヲ與ヘタカドウカト云
フコトヲ今記憶ガナイノデアリマスカラ伺
ヒマスガ、此點ハ前回ト同ジデアリマス
カ、念ノ爲ニ伺ヒタイ

○政府委員(川越丈雄君) 鐵道ハ鐵道省ノ
既定豫算デアルノデアリマスガ、但シ各省
トノ權衡ヲ考ヘマシテ、公債ノ中ニハ這入ッ
テ居リマセヌケレドモ、此既定ノ豫算ヲ以
テ公債ヲ買ヒマシテ、貰フ人ハ矢張り公債
テ貰フ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス

○子爵樋口誠康君 今鐵道省デ貰フノト、
サウシテ今度ノ行政整理デ貰ヒマスノト、
金額ニ於テドノ位ノ差ガアリマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 鐵道省デ拵ヘテ
居リマス、先程カラ問題ニナッテ居リマス
内規ト云フモノハ、各省デヤリマス場合ト
標準ノ立テ方ガ違フノデアリマス、極ク搔
イ搦ンデ申上デマス、勤績年數ガ少クテ
罷メル人ハ、寧ろ鐵道ノ方ガ割合ガ惡イノ
デアリマス、勤績年數ガ長イコト勤メテ居
テ止メル方ノ人ハ、鐵道ノ人ガ割合ガ良イ
ノデアリマス、ソレデ金額ノ上デドノ位差
ガアリマスカ、勤績年數ニ依ッテ大分違ヒ
ガアリマスノデ、今茲ニ調査シタ書類ヲ持
テ居リマセヌ、大體ニ於キマスト早ク止メ
ル人ハ、鐵道ガ少シ割合ガ惡イ、晚ク迄長イ
コト勤メテ居ッテ止メル人ガ割合ガ良イ、斯
ウ云フコトニ御了解ヲ願ヒタイ

○子爵樋口誠康君 モウ一ツ……平時ノ退
職賜金ト手當、是ト今度ノ行政整理ニ件ヒ
マス賜金トハ、現金ニ於テドノ位ノ差ガア
リマスカ、是ハ細カイコトハ要リマセヌケ
レドモ、併シ凡ソ同ジ官等ニ付テ、同ジ年

限勤メテ居ル者ガトノ位餘計貰フト云フ、
一二ノ例ヲ伺ヒタイ

○政府委員(川越丈雄君) 退職賜金ト云フ
制度ハ、鐵道以外ニハ各省ニハ平時ニヤルト
云フ制度ハ出來テ居リマセヌ、ソレデ行政
整理デアル時ニハ一時多數ノ者ヲ首ヲ斬リ
マスカラ、先程説明イタシマシタヤウニ、
一時ニ多數ノ者ヲ斬ルト云フコトデ、退職
賜金ト云フコトデ、整理イタス時ニ臨時ニ
サウ云フ制度ヲ拵ヘテ、大正十一年ノ時ニ
モ勅令ヲ出シマシタ、今度モ亦御協賛ヲ經
マスレバ勅令ヲ出スト云フ順序ニナッテ居
リマス、平時ニ罷メル者ニ金ヲヤルト云フ
コトハ、制度トシテ決マツタモノハアリマ
セヌ、唯長イ間勤メテ居ッタ者ニハ、慰勞
ト云フヤウナ意味デ賞與ヲ多少ヤリマスケ
レドモ、是ハモウ各省ノ豫算ノ範圍内ニ於
テ賞與ヲ出スト云フ位ノコトデ、別ニ平時
ノ罷メル者ニ賜金ヲヤルト云フ制度ハ、今
日ノ所鐵道以外ニハ出來テ居リマセヌ

○子爵樋口誠康君 各省ノハ存ジマセヌケ
レドモ、陸海軍ニハ恩給ニ掛ラナイ者ノ一
時賜金ガアル、ア、云フ者ノ費額ハドウデ
ス

○政府委員(川越丈雄君) 陸海軍ノ恩給ニ
掛カラナイ者ニ、一時ノ金ヲヤルト云フ御
話デアリマスガ、ソレハ陸海軍ダケニ限
タモノデアリマセヌ、各省ノ官吏ハ恩給
ガ十五年ヲ基準ト致シマシテ、十五年以上
勤メテ居レバ恩給ノ年金、恩給ガアリマ
ス、十五年勤メテ居リマセヌト、一時ノ恩
給ヲ貰フ、ソレハ矢張り一時恩給デアリマ
シテ、恩給デゴザイマス、此恩給ト云フモ
ノハ、是ハ恩給法ニ依ッテ官吏ハ皆貰フコ
トニナッテ居リマスカラ、其方ハ不斷デモ
罷メル者ハ貰フノデゴザイマス、其標準ハ
一時恩給ハ勤務年數一年ニ付テ俸給一月

分、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、今度
ノ勤績手當ト云フ方ハ、勤務年數一年ニ付
テ俸給ノ半月分、其他ニ轉職手當ト云フモ
ノガアリマスカ、轉職手當ト云フ方ハ何年
勤メタカラト云フ譯デ、直接上ボシテヤル
ト云フノデアリマセヌガ、是ハ文官ト武
官ニ依ッテ特ニ違フノデアリマス

○子爵樋口誠康君 今ノ私ノ問ガ惡カッタカ
知レマセヌガ若シ此賜金ヲヤルト云フト、
今ノ恩給ニ依ッテ一時賜金ヲヤルモノト兩
方一時ニヤルトコトニナリハシナイカ

○政府委員(川越丈雄君) ソレハ一結ニヤ
ルコトニナリマス

○子爵樋口誠康君 私ハ是マデノ例ヲ能ク
存ジマセヌガ、鐵道省ダケニヤルト云フノ
ハ、一體ドウ云フ理由デアリマセウカ、各
省ガソレデ默ッテ居ラレルノハ不思議ノヤ
ウニ考ヘラレル、是ハ又今ノ御話ノ如ク、
無論正規ノ手續ヲ經テヤッテ居ルガ、併シ
各省ガ默ッテ居ルト云フコトガ、甚ダ不思
議ノヤウニ考ヘラレル、何カソレニハ理由
ガアルノデスカ

○政府委員(早速整衛君) 鐵道省ニハ退職
賜金ト云フモノガ平生カラ行ハレテ居ルノ
デアリマス、之ニ對シテ各省ハ能ク默ッテ
居ルト云フ御意見デアリマス、政府部内デ
ハ一體……各省デモ斯ウ云フコトニ付テ、
一方ニハ此制度ガ行ハレテ居リ、一方ニハ
無イト云フヤウナコトハ甚ダ面白クナイ、
ソレハ大變ニ不均衡ヲ來スト云フコトハイカ
スカラト云フヤウナコトデ、成ルベク統一ヲ
圖リタイト云フ考ハ持ッテ居リマス、唯ソノ
鐵道ハ、アレハモト現業廳デ、色々現業ニ
就イテ居ルモノヲ統ベテ居ル場所デアアルモ
ノデアアルノデスカラ、從ッテ待遇モデス、
同ジク賞與ナラ賞與ヲヤルト云フヤウナ待
遇ニモ、他ヨリハ割合ガ輕クナッテ居ルト

貴族院行政整理又ハ軍備整理ニ際シ退官退職
シタル者等ニ交付スル公債發行ニ關スル法律案特別委員會議事速記第一號 大正十四年三月二十日

三

云フヤウナ狀況デ、實ヲ申シマスルト云フト、同ジ現象ノ中ニモ、ソレハ或ハ通信省アタリガ、ドウモ鐵道省ハ餘計其テ居ルノデヤナカト云フヤウナ苦情ガ始終アリマスノデ、成ルベクサウ云フコトハ統一ヲ圖ルト云フコトガ必要デアラウト考ヘテ居ルノデアリマスガ、現在マデノ狀況ハ、實ハサウ云フ譯ニナッテ居リマシテ、多少議論ヲシテ見マスレバ、理窟一片カラ申シマスレバ、多少ノ不均衡ノアルト云フヤウナ狀態ニハナッテ居リマス

○馬場鑣一君 唯今ノ議論ガ出マシタノデ、私モ希望ノニ申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、御承知ノ通り退職手當ハ、鐵道省ガ特別ノ事情デアリマセウガ非常ニ手厚イノデアリマス、之ヲ俄ニ各省並ニスルトカ、若クハ行政整理ノ際ニ、同一ニスルト云フコトハ、或ハ急ニハ行ハレナイコトデアラウト私モ察シテハ居リマスガ、少クモ此鐵道以外ノ官廳、殊ニ一般會計ニ屬スル各省ノ官吏ノ退官ノ際ニ於ケル賞與ハ、私モ在官中經驗モアルノデアリマスガ、甚ダ不均衡ニナッテ居ッテ、誰ガ考ヘテモ如何ニモ不公平デアル、豫算ノ豐富ナ役所ト、豫算ノ少イ役所トノ間ノ不公平ト云フコトガ夥シイモノデアル、私モ頗ル遺憾ト思ッテ居タノデアリマシテ、何トカ致シタイト始終考ヘテ居ルノデアリマスガ、今回ノ如キ行政整理ノ際ニ、直チニ之ヲ鐵道省トモ一致サセルコトモ出来ヌマイガ、鐵道ハ假ニ別ト致シマシテモ、將來行政整理ニ依ラザル退官退職者ニ給スル賞與ノ如キモノハ、何等カノ標準ヲ設ケラレテ、各省ノ權衡ヲ取リ、若シ又豫算ノ不足ノ場合ニハ、何等カノ方法デハ補ッテヤルト云フコトヲ御考究ヲ願ッタナラバ、必シモ行ハレ難イ問題デモナイカト思ヒマスガ、此點ハ政府ニ於テ

モ、尙ホ御研究ヲ繼續セラレムコトヲ希望イタシマス

○政府委員(早速整衛君) 全ク御同感デアリマス

○子爵樋口誠康君 此度陸軍ノ減師ニ付キマシテノ人員ハ、矢張り此中ニ這入ッテ居リマスガ

○政府委員(川越丈雄君) 這入ッテ居リマス

○子爵樋口誠康君 ドノ位ゴザイマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 陸軍省デ減師ダケニ付テ、何人罷メルカト云フコトハ、チヨット今表ヲ持ッテ居リマセヌノデスガ、陸軍省ノ整理ハ減師以外ニ各官廳、官衙、學校其他ノモノヲ整理ヲ致シテ居リマスノデ、其内何人ガ此減師ニ相當スルノデアルト云フコトハ、チヨット振り分ケラレナイノデアリマスノト、モウ一ツハ例ノ青少年訓練ノ爲ニ、七百何十人ト云フモノヲ特ニ學校ニ當テルト云フコトニナッテ居リマス、ソレハ減師ヲ致シマシテ餘ル人ヲヤルコトニナッテ居リマスガ、減師ニ依ッテ何千人カノ將校ガ減リマス、其中カラ青少年ノ方ノ訓練ニ行キマス者ヲ除イテ、其他ノ者ヲ減テ金ヲヤルト云フコトニナッテ居リマス、減師ニ依ル分ガ何人ト云フ……表ヲ今チヨット持ッテ居リマセヌ、陸軍ダケデ申シマスト、武官ノ退職者ガ五千四百七十七人程這入ッテ居リマス、其中減師ニ依ル分ガ何人ト云フコトハ、チヨット私ノ所デハ分リ兼ねマス

○子爵樋口誠康君 今ノ御説明ト、私豫ネテ陸軍カラ聞イテ居リマス説明トハ、少シ違ッテ居リマスノデ、チヨット疑フ感ジタノデアリマス、減師ノ人員ハ其中カラ青少年訓練ニ要スル分ヲ七百何十人デスカ、ソレヲ取ッテ、サウシテ後トヲ減ル、アノ學校ニ

派遣スル人員ハ、一體陸軍省ノ定員ノ中ニ這入ッテ居ルト云コトヲ聞イテ居リマス、其邊チヨット違ッテ居リマス、如何デスカ

○政府委員(川越丈雄君) 學校ニ派遣スル將校ガ陸軍ノ定員ノ中ニ這入ッテ居ルト云フコトハ御話ノ通りデアリマス、私が申上ゲルノハ、四箇師團ヲ減ジタ爲メ、例ヘバ四千八……二千人減ル、一ツノ師團ニ……師團長何人、旅團長何人、編制上減ル筈ニナリマスガ、其中デ七百何人ト云フモノヲ學校ニ行クコトニシテ、殘ッテ居リマスノデ、詰リ編制ノ中ニ殘ッテ居リマスカラ、其差額ノ人ダケノ整理デス、斯ウ云フコトヲ申上ゲタ……

○子爵樋口誠康君 少シ解釋ガ違ッテ居リマスガ、御説ノ如ク今減師ニ付テ減ルノガ何人、其中カラ七百何人ヲ除キ減ル、斯ウ御説明ニナルノデスガ、所ガ私ノ聞イテ居ルノハサウデナイ、七百何十人ト云フモノハ、詰リ陸軍ノ一般定員ノ中ニアル、ソレハ差繰ガ合ヒマスカラ、減師ノ人員ヲ方々ニヤルカドウカ知リマセヌケレドモ、兎ニ角減師ニ付テハ何千人カ知リマセヌガ、首ヲ減ルコトニナッテ居リマスナ、其減ッタル員ノ中デナイノデス、其中デナイ、即チ陸軍ノ他ノ定員ノ……減師ニナッテシマヘバ無クナッテシマフノデアリマスカラ、定員モ何モナイ、ソレ故ニ外ノ定員カラ四百何人ト云フ者ヲ特ニ派遣スルト、斯ウ陸軍省ノ者ハ説明シテ居ル、少シ違フ點ガアルヤウニ……

○政府委員(川越丈雄君) 私ノ申上ゲ方ガ惡カッタノカモ知レマセヌガ、只今ノ御話ノ通りノコトヲ御話申上ゲタノデ、今ノ御話ト違タコトヲ申上ゲタ筈デアリマセヌ、若シ申上ゲ方ガ惡クテ違ッテ居リマスレバ、私ノ申上ゲ方ガ惡イノデアリマスカ

ラ、要スルニ減師ヲシタ結果カラ申シマスレバ、學校ニ派遣スル者ハ陸軍ノ定員ノ中ニ這入ッテ居リマスノデ、御話ノ通りデアリマス、

○馬場鑣一君 モウ一點伺ヒマス、此前ハ勅令ヲ先ニ出シテ議會デハ可ナリ議論ガ出タノデスガ、私ハ當時ソレニ對シテ一向差支ナイコトノヤウニ考ヘテ居タノデス、今回デモ恐ラク退官退職スル者ハ、豫算ノ範圍デ賞タノ箇月カ二箇月半ノ現金支給ダケデ終ルモノトハ誰モ思ッテ居ラヌ、矢張り期待ヲ持ッテ居ル、其他相當ノ賜金ヲ得ルト云フコトヲ誰モ待設ケテ、退官退職シタニ相違ナイノデアリマス、併シ之ニ對シテハ表向キカラ云ヘバ勅令ガ出テ居ナイ、此前ノ議論ハ、勅令ガ出タト云フコトハ議會ノ議定權ヲ拘束スルト云フ議論ガ出タノデアリマス、私共ハ左様ニ考ヘテ居ラナイガ、左様ナ議論ガ出タ爲ニ、今回ハ勅令ヲ先ツ發セラレナイデ、行政整理ヲ行ハレタモノデアラウト思ヒマスガ、併ナガラ退官退職スル者ハ、勅令ナキニ拘ラズ實際サウ云フ期待ヲ有シ、實際退官退職セシムル時分ニハ、相當口約束ト云ッテハヤカシイカモ知レマセヌガ、當然ノ期待ヲ懷カシムルダケノ話ハ出来テ居ルデアラウト思ヒマス、何カ其點ニ付テ特ニ勅令ヲ出シテハ惡イト云フコトヲ御考ヘニナッテ結果、勅令ヲ出サナカッタト思ヒマスガ、或ハ其他ノ理由デ勅令ヲ出サズニ、先ヅ斯ウ云フ豫算ナリ公債發行ノ豫算ヲ出スト云フコトニサレタノデアリマセウカ、念ノ爲ニ一應御伺イタシマス

○政府委員(早速整衛君) 勅令ガ前ニ出タト云フコトニ付テ、前年議會デ議論ガアッタト云フコトモ、現ニ私共モ記憶シテ居リマス、馬場サンノ御話ノ通りデアリマス、

○政府委員(早速整衛君) 勅令ガ前ニ出タト云フコトニ付テ、前年議會デ議論ガアッタト云フコトモ、現ニ私共モ記憶シテ居リマス、馬場サンノ御話ノ通りデアリマス、

豫算ノ協賛ヲ經ズ、色々ノ法律ノ決定ヲ得
ナイ前ニ、勅令ヲ以テ此退職賜金ト云フヤ
ウナ問題ニ付テ發表スルト云フコトハ穩カ
デナイト云フコトノ意見ハ、是ハ私其當時
ノ個人トシテ左様ナ意見ヲ持ッテ居ッタノデ
アリマスガ、是ハ個人ノコトハ別トシマシ
テ、今回政府ガ行政整理ヲヤルニ付キマシ
テ、勅令ヲ前ニ出サナカッタト云フコトハ
デス、矢張り勅令ヲ出スト云フコトハ穩カ
デアリマイト云フ考ヲ持ッテ居ル、馬場君ノ
御意見ニ依レバ是ハ何モ差支ナイ、是ハ見解
デアリマスカラ差支ナイト云フ風ノ解釋ヲ
サレル方モアルシ、成ルベクハ之ヲ出サナ
イ方ガ宜イト云フ解釋ヲスレバ、解釋ノ仕
方モアルノデアリマス、先ヅ勅令ヲ前以テ
出スト云フコトハシナイ方ガ宜イト斯ウ云
フノデ出サナカッタノデアリマシテ、非常
ニ其間ニ於テ深イ意味ガアルト云フノデモ
先ヅナイノデアッテ、勅令ハ前以テ出スノ
ハ穩カデナイト云フ位ノ考ニ過ギナイノデ
アリマス、但シ唯今ノ御尋ノ中ニアリマシ
タ如ク、勅令ヲ出サヌカラト云フテモ、退
職セシメラレタ者ハ矢張りドウセ此退職賜
金ヲ受取ルト云フコトヲ豫期シテ居ルモノ
デアラウ、是ハドウモ私共モウデアラウ
ト思ッテ居リマス、勢ヒ其間ニサウ云フコ
トヲ豫期スルコトニハナッテ居ルノデアリ
マスガ、但シ是デ豫算ガ通ラヌ、ソレカラ
法律ガドウモ其議會ノ協賛ヲ受ケルコトガ
出來ナイト云フコトニナレバ、是ハ矢張り
與ヘルコトガ出來ナクナルノデアリマシ
テ、詰リサウ云フ懸案ガ殘ッテ居ル場合デ
アルカラ、豫メ勅令ヲ發布スルコトヲシナ
カッタト云フニ過ギナイノデアリマス
○馬場鎮一君 唯今ノ御答デアリマスガ、
マアサウ云フヤウナコトハ無イト思ヒマス
ガ、假ニ豫算ナリ法律ナリノ成立ガ出來ナ

カッタナラバ、政府ハ退官退職者ニ、機宜
ノ處置トシテ適當ナル賜金ヲヤルノガ私ハ
寧ろ至當デアアルカト思フノデアリマス、無
論議會ガ明カニ法律案ヲ否決シタトカ、或
ハ豫算ヲ否決シタト云フコトナラバ是ハ別
デアリマスガ、左様ナコトハ無カラウト思
ヒマスガ、是ハ議論ニナルカモ知レマセヌ
ガ、左様ナ理由デナクシテ法律ナリ豫算ガ
成立シナカッタ時分ニハ、唯今政府委員ノ
御答デアルト、退官退職者ニハ何モヤラヌ
ト云フ御考デアルヤウデアリマスガ、私ハ
其點ハ少シ意見ガ違フ、是ハ政府ハ機宜ノ
處置トシテ之ヲヤラヌトスレバ、非常ナ問
題ヲ惹キ起シハシナイカト思ヒマス

○政府委員(早速整爾君) ソレハ私ノマダ
言ヒ方ガ足ラナカッタノデアリマスハ、無論
機宜ノ處置ヲ施スト云フコトハ是ハ全ク別
問題デアリマス、其點ニ付テハ政府ハ無論
考慮シナケレバナラス、是ハ左様ニ考ヘテ
居リマス、

○委員長(侯爵徳川圀順君) 別ニ御質問ナ
イヤウデスカラ討議ニ入リタイト思ヒマス
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(侯爵徳川圀順君) ソレデハ原案
通りデ……散會致シマス
午前十一時二十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長	侯爵徳川 圀順君
副委員長	子爵樋口 誠康君

委員	服部 一三君
	菅原 通敬君
	馬場 鎮一君

政府委員	大藏政務次官 早速 整爾君
	大藏省理財局長 富田勇太郎君
	大藏書記官 川越 丈雄君

大正十四年四月六日印刷

大正十四年四月七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局